令和８年度名古屋市教育委員会　議案第１８号

令和９年度名古屋市立高等学校入学者募集要項について

令和９年度名古屋市立高等学校入学者募集要項を別紙のとおり定め、募集を行う。

令和８年１０月５日

名古屋市教育委員会教育長　　杉浦　弘昌

（理由）

名古屋市立高等学校学則（平成１１年名古屋市教育委員会規則第４号）第１０条の規定により、入学者を選抜するため、令和９年度名古屋市立高等学校入学者募集要項を定める。

（令和８年１０月５日提出　教育支援部高等学校教育課）

令和９年度　名古屋市立高等学校入学者募集要項

１　募集区分

入学者の募集は、全日制課程及び定時制課程に区分して行います。

２　学校及び学科別募集人員

別表第１のとおりとします。

３　推薦選抜

全日制課程の全ての高等学校・学科において、一般選抜に先立ち、推薦選抜を実施します。

⑴　出願

ア　推薦選抜に出願することのできる者は、次の(ｱ)から(ｴ)までの全ての条件を満たし、中学校長（義務教育学校、特別支援学校及び中等教育学校の校長を含みます。以下同じです。）の推薦を得た者とします。

(ｱ) 令和９年３月に中学校、義務教育学校若しくは特別支援学校の中学部を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者（以下「中学校卒業見込者」という。）

ただし、学校教育法施行規則第95条第２号に該当する者のうち、令和９年３月に修了する見込みの者を含みます。

(ｲ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

(ｳ) 普通科については、当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

工業、商業、家庭、理数、音楽及び国際関係に関する学科（以下「専門学科」という。）並びに総合学科については、当該学科を志望する動機・理由が明白・適切であり、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

(ｴ) 人物及び学習成績が優れていること。

イ　通学区域については、普通科は尾張学区、専門学科及び総合学科は全県１学区とし、入学志願者は１校１学科に限り出願することができます。

ウ　出願の手続き

入学志願者は、愛知県公立高等学校入学者選抜Ｗｅｂ出願システム（以下「Ｗｅｂ出願システム」という。）により、出願に必要な情報の登録を行ってください。

エ　入学検定料の納付

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかの方法を選択し、2,200円を納付してください。

(ｱ) クレジットカード決済

(ｲ) Pay-easy（ペイジー）決済

(ｳ) コンビニ決済

オ　出願手続きの期間

令和９年１月25日（月）９時から２月１日（月）15時まで

⑵　面接

ア　入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ　実施期日

令和９年２月４日（木）

ウ　会場

「志願先高等学校」としてＷｅｂ出願システムに登録した高等学校（以下「志願先高等学校」という。）

⑶　特別検査

ア　名古屋市立工芸高等学校デザイン科及び名古屋市立菊里高等学校音楽科への入学を志願する者に対しては、面接のほかに特別検査（実技試験）を行います。

イ　実施期日

(ｱ) 名古屋市立工芸高等学校デザイン科　　令和９年２月４日（木）

(ｲ) 名古屋市立菊里高等学校音楽科　　令和９年２月４日（木）及び２月５日（金）

ウ　検査場

志願先高等学校

⑷　合格発表

令和９年２月８日（月）11時30分

４　特色選抜

全日制課程の一部の高等学校・学科において、一般選抜に先立ち、特色選抜を実施します。

定員は、当該高等学校・学科の募集人員の20％程度までを上限として、高等学校長が定めます。

⑴　出願

ア　特色選抜に出願することのできる者は、次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかに該当し、かつ、(ｴ)に該当する者のうち、(ｵ)から(ｸ)までのいずれかに該当する者とします。

(ｱ) 中学校、義務教育学校若しくは特別支援学校の中学部を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者（以下「中学校卒業者」という。）

(ｲ) 中学校卒業見込者

(ｳ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第１号又は第２号に該当する者については、令和９年３月に修了する見込みの者を含みます。

(ｴ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

(ｵ) 名古屋市立向陽高等学校国際科学科については、自然科学の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者

(ｶ) 名古屋市立北高等学校については、人文・社会科学の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者

(ｷ) 名古屋市立西陵高等学校については、７系列のいずれかの分野において優れた能力と顕著な実績を有する者

(ｸ) 名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科、名古屋市立名古屋商業高等学校及び名古屋市立若宮商業高等学校については、当該高等学校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該高等学校・学科で学習する強い意欲を有する者

イ　通学区域については、普通科は尾張学区、専門学科及び総合学科は全県１学区とし、入学志願者は１校１学科に限り出願することができます。

ウ　推薦選抜との併願はできません。

エ　出願の手続き

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより、出願に必要な情報の登録を行ってください。

オ　入学検定料の納付

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかの方法を選択し、

2,200円を納付してください。

(ｱ) クレジットカード決済

(ｲ) Pay-easy（ペイジー）決済

(ｳ) コンビニ決済

カ　出願手続きの期間

令和９年１月25日（月）９時から２月１日（月）15時まで

(2)　入学検査

ア　入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ　面接のほか、名古屋市立向陽高等学校国際科学科、名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科および名古屋市立北高等学校においては、プレゼンテーション、名古屋市立西陵高等学校、名古屋市立名古屋商業高等学校及び名古屋市立若宮商業高等学校においては、基礎学力検査を行います。

ウ　基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

エ　実施期日

令和９年２月４日（木）

オ　検査場

志願先高等学校

(3)　合格発表

令和９年２月８日（月）11時30分

５　一般選抜

全日制課程の全ての高等学校・学科において、一般選抜を実施します。

(1)　出願

ア　一般選抜に出願することのできる者は、次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかに該当し、かつ、(ｴ)に該当する者とします。

(ｱ) 中学校卒業者

(ｲ) 中学校卒業見込者

(ｳ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第１号又は第２号に該当する者については、令和９年３月に修了する見込みの者を含みます。

(ｴ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

イ　通学区域並びに群及びグループについては、次のとおりとします。

(ｱ) 普通科は、尾張学区とします。尾張学区は、学区内の全ての高等学校を第１群・第２群の二つの群に分け、第１群・第２群の双方に属する１・２群共通校を設けます。各群をさらにＡ・Ｂ二つのグループに分けます。

(ｲ) 専門学科及び総合学科は、全県１学区とし、県内の全ての高等学校をＡ・Ｂ二つのグループに分けます。

(ｳ) 入学志願者は、Ａ・Ｂグループのいずれか一方、又は双方の高等学校へ出願することができます。ただし、異なった群に属する普通科の２校へは出願することができません。

ウ　出願の手続き

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより、出願に必要な情報の登録を行ってください。

エ　入学検定料の納付

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかの方法を選択し、2,200円を納付してください。

(ｱ) クレジットカード決済

(ｲ) Pay-easy（ペイジー）決済

(ｳ) コンビニ決済

なお、第２志望校への出願に当たって、入学検定料を納付する必要はありません。

オ　出願手続きの期間

令和９年２月８日（月）９時から２月16日（火）15時まで

カ　志願変更

(ｱ) 第１志望校、第２志望校のいずれか１校１学科に限り、志願変更することができます。ただし、普通科間の志願変更においては、同一群内に限ります。

また、志願変更を行う場合は、志望順位の変更を認めます。ただし、志望順位のみの変更はできません。

(ｲ) 志願変更の手続き

志願変更希望者は、Ｗｅｂ出願システムにより、志願変更に必要な情報の登録を行ってください。

(ｳ) 志願変更の日時

令和９年２月17日（水）９時から15時まで

(2)　学力検査

ア　入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

イ　出題教科は、国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）とします。ただし、外国語（英語）は、聞き取り検査を含みます。

ウ　実施期日

令和９年２月24日（水）

エ　検査場

志願先高等学校のうちの第１志望校（志願変更者にあっては変更後の第１志望校）

(3)　特別検査

ア　名古屋市立工芸高等学校デザイン科及び名古屋市立菊里高等学校音楽科への入学を志願する者に対しては、学力検査のほかに特別検査（実技試験）を行います。

イ　実施期日

名古屋市立工芸高等学校デザイン科　　令和９年２月25日（木）

名古屋市立菊里高等学校音楽科　　令和９年２月26日（金）

ウ　検査場

志願先高等学校（志願変更者にあっては志願変更先の高等学校。以下「出願先の高等学校」という。）

(4)　合格発表

令和９年３月８日（月）10時

６　海外帰国生徒にかかる入学者選抜

名古屋市立名東高等学校国際英語科において、募集人員の一部を定員として、海外帰国生徒にかかる入学者選抜（以下「海外帰国生徒選抜」という。）を実施します。

定員は、学科の募集人員の30％程度までとします。

⑴　出願

ア　海外帰国生徒選抜に出願することのできる者は、一般選抜に出願することのできる者のうち、次の(ｱ)から(ｴ)までのいずれにも該当する者とします。

(ｱ) 原則として継続して２年以上海外に保護者とともに在住していた者

(ｲ) (ｱ)の在住期間中、学校教育法施行規則第95条第１号又は第２号に規定する学校教育を修めた者

(ｳ) 令和７年３月１日以後に海外から帰国した者

(ｴ) 保護者とともに県内に住所を有する者、又は、愛知県教育委員会の出願に関する承認を受けた者

イ　通学区域については、全県１学区とし、入学志願者は１校１学科に限り出願することができます。

ウ　海外帰国生徒選抜に出願する高等学校・学科を第１志望として、一般選抜にも出願するものとします。なお、一般選抜において第２志望校へ出願することができます。

エ　出願の手続き

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより、出願に必要な情報の登録を行ってください。

オ　入学検定料の納付

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかの方法を選択し、2,200円を納付してください。

(ｱ) クレジットカード決済

(ｲ) Pay-easy（ペイジー）決済

(ｳ) コンビニ決済

ただし、第１志望校としての一般選抜への出願に当たって、入学検定料を重ねて納付する必要はありません。

カ　出願手続きの期間

令和９年２月８日（月）９時から２月16日（火）15時まで

⑵　学力検査

ア　入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

なお、海外帰国生徒選抜の学力検査は、一般選抜の学力検査と兼ねて行います。

イ　実施期日

令和９年２月24日（水）

ウ　検査場

名古屋市立名東高等学校

⑶　面接

ア　入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ　実施期日

令和９年２月25日（木）

ウ　会場

名古屋市立名東高等学校

⑷　合格発表

令和９年３月８日（月）10時

7　定時制課程

定時制課程の全ての高等学校・学科において、入学者選抜を実施します。

(1)　出願

ア　各高等学校・学科に出願することのできる者は、次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかに該当し、かつ、(ｴ)に該当する者とします。

(ｱ) 中学校卒業者

(ｲ) 中学校卒業見込者

(ｳ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第１号又は第２号に該当する者については、令和９年３月に修了する見込みの者を含みます。

(ｴ) 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

イ　１校１学科に限り出願することができます。

ウ　全日制課程の推薦選抜、特色選抜、一般選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜及び連携型選抜との併願はできません。

エ　愛知県立佐屋高等学校、愛知県立武豊高等学校、愛知県立豊野高等学校及び愛知県立御津あおば高等学校（以下「フレキシブルハイスクール」という。）の通信制課程との併願はできません。

オ　出願の手続き

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより、出願に必要な情報の登録を行ってください。

カ　入学検定料の納付

入学志願者は、Ｗｅｂ出願システムにより次の(ｱ)から(ｳ)までのいずれかの方法を選択し、950円を納付してください。

(ｱ) クレジットカード決済

(ｲ) Pay-easy（ペイジー）決済

(ｳ) コンビニ決済

キ　出願手続きの期間

令和９年１月28日（木）９時から２月４日（木）15時まで

ク　志願変更

定時制課程において１回に限り志願変更することができます。

ケ　志願変更の手続き

志願変更希望者は、Ｗｅｂ出願システムにより、志願変更に必要な情報の登録を行ってください。

コ　志願変更の日時

令和９年２月５日（金）９時から15時まで

(2)　入学検査

ア　入学志願者全員に対し、面接を行います。面接のほか、名古屋市立中央高等学校夜間定時制課程及び昼間定時制課程においては、作文及び基礎学力検査、名古屋市立工業高等学校定時制課程においては、作文を行います。

イ　作文は、「長さが200字以上、400字以下」とします。

ウ　基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

エ　実施期日

令和９年２月12日（金）

オ　検査場

出願先の高等学校

(3)　合格発表

令和９年２月18日（木）10時

別表第１

全　日　制　課　程

学　校　名	学　科　名	募　集　人　員	通学区域
名古屋市立菊里高等学校	普　通　科	３２０	尾張学区
	音　楽　科	４０	県内全域
名古屋市立向陽高等学校	普　通　科	３２０	尾張学区
	国　際　科　学　科	４０	県内全域
名古屋市立桜台高等学校	普　通　科	３２０	尾張学区
	ファッション文化科	４０	県内全域
名古屋市立　北　高等学校	普　通　科	２８０ (国際理解コース40人を含む)	尾張学区
名古屋市立　緑　高等学校	普　通　科	２８０	尾張学区
名古屋市立富田高等学校	普　通　科	２８０	尾張学区
名古屋市立山田高等学校	普　通　科	２８０	尾張学区
名古屋市立名東高等学校	普　通　科	３２０	尾張学区
	国　際　英　語　科	４０	県内全域
名古屋市立西陵高等学校	総　合　学　科	２４０	県内全域
名古屋市立名古屋商業高等学校	オフィスビジネス科 (120) ＩＴビジネス科 (80) グローバルビジネス科 (40)	２４０	県内全域
名古屋市立若宮商業高等学校	未来ビジネス科	１６０	県内全域
名古屋市立工業高等学校	機　械　科	４０	県内全域
	電　子　機　械　科	４０	
	自　動　車　科	４０	
	電　気　科	４０	
	情　報　技　術　科	４０	
	環　境　技　術　科	４０	
名古屋市立工芸高等学校	電　子　機　械　科	４０	県内全域
	情　報　科	４０	
	建築システム科	４０	
	都市システム科	４０	
	インテリア科	４０	
	デ　ザ　イ　ン　科	４０	
	グラフィックアーツ科	４０	

【備考】［市郡名は令和8年9月1日現在］

＊　通学区域の尾張学区は、名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、愛知郡、西春日井郡、丹羽郡、海部郡、知多郡とします。

＊　西尾市一色町佐久島の居住者は、尾張学区に属する高等学校に通学できます。

＊　一括募集については、募集人員を「｝」の記号で一括して示してあります。
　この場合、第２学年において概ね小括弧内に示した人数に区分するものとします。

定　時　制　課　程　(夜間)

学　校　名	学　科　名	募　集　人　員	通学区域
名古屋市立中央高等学校	普　通　科	８０	県内全域
	商　業　科	４０	
名古屋市立工業高等学校	工　業　技　術　科	４０	県内全域

定　時　制　課　程　(昼間(単位制))

学　校　名	学　科　名	募　集　人　員	通学区域
名古屋市立中央高等学校	普　通　科	１６０	県内全域

別表第２

全日制課程の群及びグループ分け（下線の付いた高等学校は１・２群共通校）

区分	普通科	
	尾張学区	
	尾張第１群	尾張第２群
Aグループ	旭丘、惟信、松蔭、昭和、 熱田、豊明、日進西、江南、 小牧、一宮北、一宮南、津島、 稲沢緑風館、半田東、常滑、内海、 市立緑、市立名東 （18校）	明和、松蔭、名古屋南、瀬戸西、 春日井、春日井西、高蔵寺、長久手、 新川、一宮、一宮北、津島、 津島北翔、稲沢緑風館、常滑、 東海南、大府、内海、 市立向陽、市立山田 （20校）
Bグループ	名古屋西、中村、鳴海、天白、 春日井東、日進、東郷、犬山、 尾北、小牧南、丹羽、一宮西、 木曽川、美和、半田、大府東、 阿久比、東浦、武豊、 市立菊里、市立富田 （21校）	千種、守山、瑞陵、瀬戸、 春日井東、春日井南、旭野、犬山、 小牧南、西春、一宮興道、木曽川、 津島東、美和、五条、横須賀、 大府東、阿久比、東浦、武豊、 市立桜台、市立北 （22校）

区分	専門学科及び総合学科	
	学科	県内全域
Aグループ	農業	稲沢緑風館、半田農業、安城農林、新城有教館・作手校舎 （３校１校舎）
	工業	名古屋工科、春日井工科、一宮工科、一宮起工科、常滑、 豊田工科、碧南工科、豊橋工科、　市立工芸　（９校）
	商業	愛知商業、一宮商業、津島北翔、半田商業、足助、 岡崎商業、豊橋商業、国府、　市立若宮商業　（９校）
	家庭	一宮、大府、岩津、安城、一色、豊丘、豊橋南　（７校）
	福祉	津島北翔、高浜、宝陵　（３校）
	その他の専門学科	旭丘（美術）、明和（音楽）、津島（国際探究）、 宝陵（衛生看護）、　市立向陽（国際科学）、 市立名東（国際英語）（６校）
	総合	緑丘、瀬戸北総合、犬山総合、豊田東、知立、蒲郡、 市立西陵　（７校）
Bグループ	農業	佐屋、猿投農林、渥美農業、田口　（４校）
	工業	愛知総合工科、瀬戸工科、小牧工科、愛西工科、半田工科、 岡崎工科、刈谷工科、豊川工科、　市立工業　（９校）
	商業	中川青和、春日井泉、犬山、古知野、木曽川、東海樟風、 碧南、成章、　市立名古屋商業　（９校）
	家庭	瑞陵、春日井泉、古知野、佐屋、桃陵、松平、吉良、成章、 市立桜台(ﾌｧｯｼｮﾝ文化)（９校）
	福祉	古知野　（１校）
	その他の専門学科	千種（国際教養）、瑞陵（理数）、尾北（国際教養）、 桃陵（衛生看護）、三好（ｽﾎﾟｰﾂ科学）、岡崎北（理数）、 刈谷北（国際探究）、三谷水産（水産）、 市立菊里（音楽）　（９校）
	総合	南陽、岩倉総合、杏和、知多翔洋、岡崎東、鶴城丘、 豊橋西、新城有教館　（８校）

令和９年度　名古屋市立高等学校募集学級・募集人員増減一覧表

（ 学校別 ）

区分	校名	Ｒ９年度 募集学級数	学級増減数	募集人員	Ｒ８年度 募集学級数
全日制課程	菊里	普 8　音楽 1		３６０	普 8　音楽 1
	向陽	普 8　国際科学 1		３６０	普 8　国際科学 1
	桜台	普 8　ﾌｧ文 1		３６０	普 8　ﾌｧ文 1
	北	普 7 (国際理解コースを含む)		２８０	普 7 (国際理解コースを含む)
	緑	普 7	－１	２８０	普 8
	富田	普 7		２８０	普 7
	山田	普 7	－１	２８０	普 8
	名東	普 8　国際英語 1		３６０	普 8　国際英語 1
	西陵	総 6		２４０	総 6
	名古屋商業	商 6	－１	２４０	商 7
	若宮商業	商 4		１６０	商 4
	工業	工 6		２４０	工 6
	工芸	工 7		２８０	工 7
	計	９３	－３	３，７２０	９６
定時制課程	中央	普 6 (昼4 夜2) 商 1		２８０	普 6 (昼4 夜2) 商 1
	工業	工 1		４０	工 1
	計	8		３２０	8

（ 科　別 ）

区　分		科名	Ｒ９年度	増　減	Ｒ８年度
全日制課程	募集学級数	普通	６０学級	－２	６２学級
		工業	１３		１３
		商業	１０	－１	１１
		音楽	1		1
		ﾌｧｯｼｮﾝ文化	1		1
		国際科学	1		1
		国際英語	1		1
		総合	6		6
		計	９３	－３	９６
	募集人員	普通	２，４４０人	－８０	２，５２０人
		工業	５２０		５２０
		商業	４００	－４０	４４０
		音楽	４０		４０
		ﾌｧｯｼｮﾝ文化	４０		４０
		国際科学	４０		４０
		国際英語	４０		４０
		総合	２４０		２４０
		計	３，７２０	－１２０	３，８４０
定時制課程	募集学級数	普通	6学級		6学級
		工業	1		1
		商業	1		1
		計	8		8
	募集人員	普通	２４０人		２４０人
		工業	４０		４０
		商業	４０		４０
		計	３２０		３２０

参 考 資 料

令和９年度名古屋市立高等学校の入学者募集について

１　募集学級と募集人員について

区　　分	令和９年度	令和８年度	増　　減
全日制課程	９３学級 ３，７２０人	９６学級 ３，８４０人	３学級減 １２０人減
定時制課程	８学級 ３２０人	８学級 ３２０人	な　　し

２　変更点について

(1) 全日制課程

緑高等学校の募集人員を３２０人から２８０人に変更します。

山田高等学校の募集人員を３２０人から２８０人に変更します。

名古屋商業高等学校の募集人員を２８０人から２４０人に変更します。

※変更の理由

中学卒業見込み者数が、昨年実績数に比べ名古屋市内で５２０人減少する見通しのため、県教育委員会と協議した結果３学級減とした。市内の県立高等学校でも、４学級減の予定である。学校規模、近年の入試倍率、各校の特色等を総合的に勘案した結果、緑高等学校、山田高等学校、名古屋商業高等学校を学級減とする。

(2) 定時制課程

変更なし